

第2回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会

その他EBPMの取組について

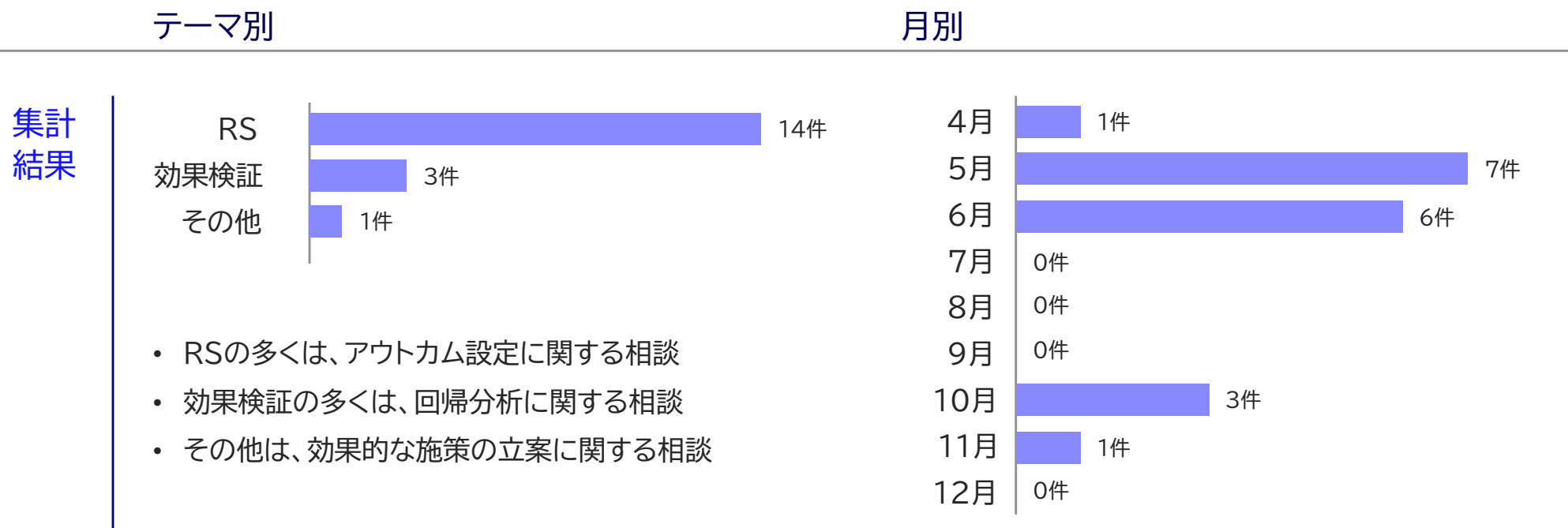
株式会社メトリクスワークコンサルタンツ

2025年2月13日



EBPMよろず相談所

5,6月は、翌年度予算概算要求に係るRS作成に向けて、RSに関する相談が多く寄せられ、10,11月は、効果検証の進め方等に関する具体的な相談が数件寄せられた



- | 傾向 |
|--|
| ■ RSについては、複数段階でのアウトカム設定や定量的なアウトカム設定の可否・内容に関する相談が多く見られた |
| ■ 効果検証については、相関分析や回帰分析に向けた分析手法や必要なデータ、具体的な作業に関する相談が多く見られた |

EBPM研修

行政事業レビューシートを担当する厚生労働省職員を対象として、「基礎的なEBPM」の習得等を目的に、実践担当者研修を実施した

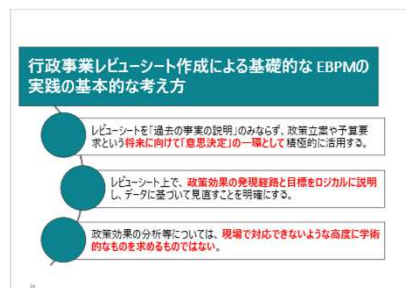
実践担当者研修

目的 行政事業レビューにおいて実践する「**基礎的なEBPM**」の習得等

内容 EBPMの基礎知識(定義や手順等)や、行政事業レビューシート作成による「**基礎的なEBPM**」の実践の考え方等を説明した

方法 オンライン研修(eラーニング)

受講者 459名



次に、厚生労働省職員を対象として、EBPMに関する基礎的・実践的な知識の習得を目的に、基礎・応用研修を実施した

基礎研修

応用研修

目的

EBPMに関する**基礎的な知識**の習得

EBPMに関する**実践的な知識**の習得

内容

良い政策の立案に向けて、アウトカム志向による問題解決プロセスの手順や各プロセスにおける論理的思考・データ・エビデンスの活用方法とともに、政府が推進する基礎的なEBPMとして、行政事業レビューシートの構造や記載すべき内容を説明した

政策効果の検証に向けて、効果検証の基本的な考え方や主要な効果検証デザインの内容・適用条件とともに、緊急事態宣言や小児医療費助成の効果といった厚生労働分野における研究事例を説明した

講師

青柳 恵太郎 ((株)メトリクスワークコンサルタンツ)

概論 西野 宏 ((株)メトリクスワークコンサルタンツ)

事例 高久 玲音 (一橋大学・経済学研究科)

方法

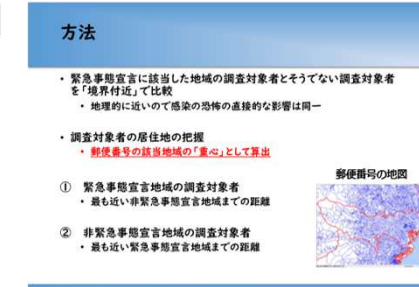
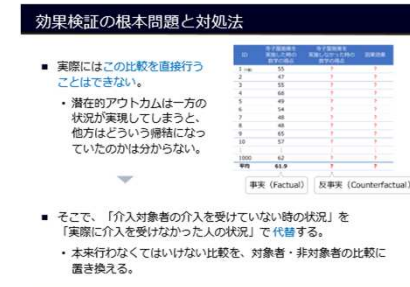
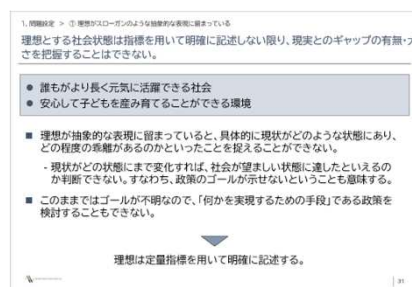
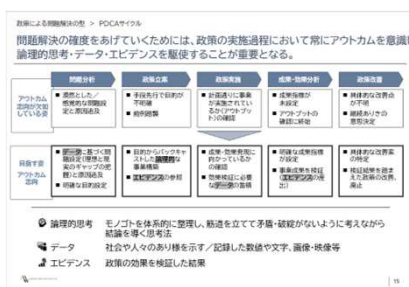
オンライン研修(eラーニング)

集合研修

受講者

36名

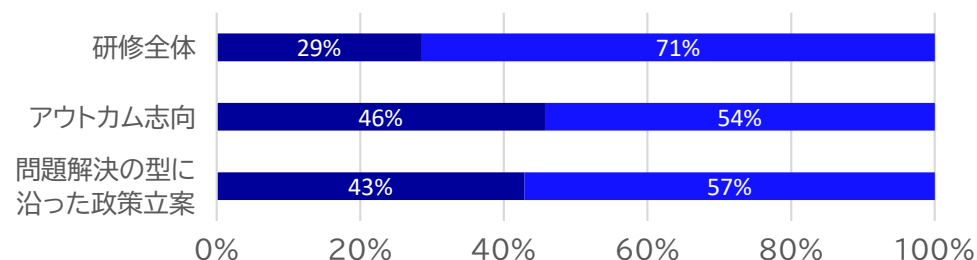
29名



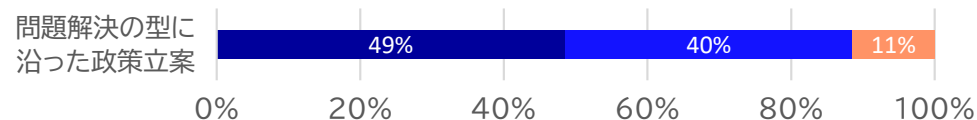
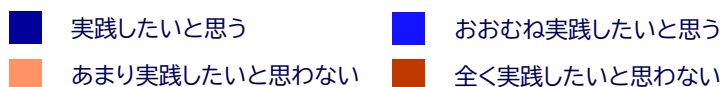
基礎・応用研修について、受講者へのアンケートでは、高い理解度、実践意欲を確認できた

基礎研修（回答者35名）

理解度



実践意欲

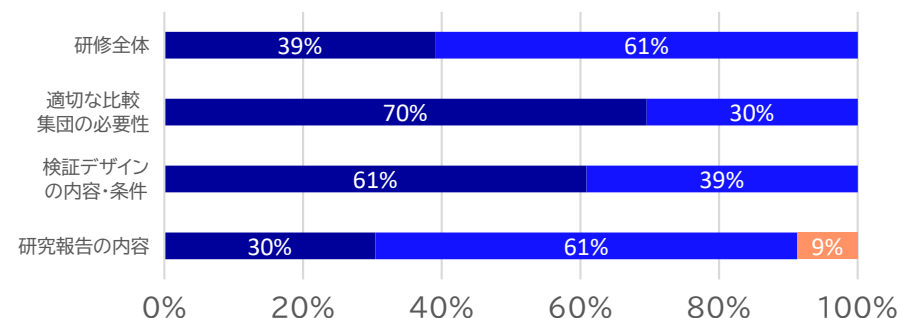


自由記述

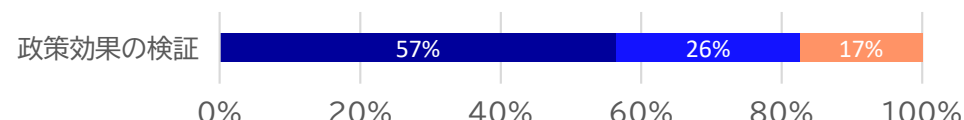
- “ アウトカムがあるから適切な政策を立案できることを学んだ。
- “ 問題を明確にし、その現状と理想のギャップを解決するために必要な考え方を学ぶことができた。自身が行っている業務でも応用できると感じた。
- “ 中央省庁でのEBPMの取組と行政事業レビューシートの関係について勉強になった。

応用研修（回答者23名）

理解度



実践意欲



自由記述

- “ 対照群の設定方法のアイデアやバイアスの除き方について勉強になった。
- “ これまでは与えられた指標を時系列で確認する程度であったが、信頼性の高いエビデンスのためには、データ取得や分析手法を考慮すべきことが分かった。
- “ 現在、政策効果の検証等とほぼ無縁の部署で勤務しているので、今回扱われたような知識を実務で使い、さらに高次のことも学習したいと改めて思いました。